



施設内のコロナ陽性高齢者に 抗ウイルス薬・中和抗体薬を！

新型コロナウイルス感染症に感染した患者に抗ウイルス薬・中和抗体薬を投与した場合、重症化を抑制する効果が見られることが分かっています。対象となる方へ、診断時に治療を検討頂くようお願いします。

施設で投薬 又は 点滴を

陽性が判明した
すべての入所者に

飲み薬を服用できる入所者への治療

施設で
投与



経口抗ウイルス薬

ラゲブリオ
(モルヌピラビル)

1日2回5日間投与します

<特徴>

- ・ ウイルスの増殖を抑える飲み薬
- ・ カプセルが大きいことに注意(長さ約2cm)
- ・ 1回4カプセル内服
- ・ 投与前に本人の同意が必要(代理可)

61歳以上の方であれば投与可能

飲み薬を服用できない入所者への点滴治療

施設で
点滴治療



中和抗体薬

ゼビュディ
(ソトロマブ)

投与1回、投与後24時間の健康観察が必要です

<特徴>

- ・ 体内に抗体を注入することで、細胞へのウイルスの侵入を防止する点滴薬
- ・ 重篤な副作用は少ない(0.062%)

オミクロン株(BA2)に対し中和活性の低下が指摘されていますが、現時点で臨床効果の低下が明確に示されてはおりませんので、治療法の選択肢として位置付けています。

55歳以上の方であれば投与可能

いずれの治療も陽性判明から1～2日後に実施します